

夕刊 発行所 伊藤 隆次 印刷所 伊藤 隆次 電話 二二二二 小名濱町 電話 二二二二

平年よりはや、不良 春分當日の麥作々況

神谷農試分場調査による春分當日の麥作々況は次の如く気温、降水量の關係で平年作に比べや、不良である(括弧中は平年作、單位、草丈尺、莖數本)

日素構内の部落地 代償一千五百圓

小名濱町第四區 道は七海貢十の三君が優勝部落では日素構した内となつた部落

軍事扶助料の追加増

江名町役場には、過般軍より役場樓上で協議會を開き扶助料の追加増を申請した

大興丸入港

小名濱町日本水素工業の諸機械を満載、來る二十五日

警中の入學志願者 二人に一人は苦杯

警城中學校及び平商業學校みるわけである、入學志願受付けは共に二十又平商は百十名の定名に二日

平南町 産婆看護婦學校

産婆看護婦學校へ!! 断然、定評のある、三十三回一生徒募集

クズリ 資生堂 小名濱町 電話 二二二二

軍事扶助料の追加増

一月一日に週つて約二割の追加増あり、一月一日に週つての追加増に遺家族約一萬圓に達する

大興丸入港

小名濱町日本水素工業の諸機械を満載、來る二十五日

警中の入學志願者

警城中學校及び平商業學校みるわけである、入學志願受付けは共に二十又平商は百十名の定名に二日

二人に一人は苦杯

警城中學校及び平商業學校みるわけである、入學志願受付けは共に二十又平商は百十名の定名に二日

平南町 産婆看護婦學校

産婆看護婦學校へ!! 断然、定評のある、三十三回一生徒募集

來月に迫つた第四區長改選

小名濱町第四區長鈴木定太郎の昇格には相當難色あり

江名小學校第一通 學園女子部一同は 小便銭を待寄つて 四圓二十六錢を懸け國防献 金に、町役場に寄託した、 大和田シマ子さん外七十六 名である

懲役七年

同僚殺人未遂に けふ判決 事件の内容は同人は好問 殺人未遂事件の判決公判は 村農木田彌作氏方に雇は 二十二年十月十日支那廷 自由なご生活貧困の役 七年の言渡しあつた。

争變下の日本女性

婦人の職業として... 家庭の衛生學として... 産婆看護婦をお勧め致します

平南町 産婆看護婦學校

産婆看護婦學校へ!! 断然、定評のある、三十三回一生徒募集

來月に迫つた第四區長改選

小名濱町第四區長鈴木定太郎の昇格には相當難色あり

平南町 産婆看護婦學校

産婆看護婦學校へ!! 断然、定評のある、三十三回一生徒募集

來月に迫つた第四區長改選

小名濱町第四區長鈴木定太郎の昇格には相當難色あり

丸八鐵工場 製船陸機關 製作修膳 小名濱町港入口 電話一七五番

巷の聲

互融會の問題に困つた事... 金融界に官憲の手入は致命... 不正の疑あるものを官憲と...

陣中便り

北支より 高子與三郎... 前略毎度貴社より懐かし... 御禮申上げます。

右様迄

上より見て無傷で釋放され... 一般會員に安堵の胸を撫... 下させて、而して互融會幹...

口腔外科 齒科一般 森合齒科 院長 森合芳男 電話 植田七十一番

産院完備入院隨時 愛婦福島支部囑託 健康保險指定 産婆 近藤かぬ 電話二三三番 小名濱町後宿

性病科 婦人科 井坂醫院 午後住宅診 午後往診 入院隨意 平市田町 電話五五九

各種ゴム靴、ゴム合羽、ゴム前掛... 小島履物店 福島縣小名濱町

季節珍味 小鳥料理 鐵道省指定旅館 小瀧 小名濱町 郊外 電話(小名濱)一〇三番

齒科一般 口腔外科 木田齒科醫院 小名濱町 電話一〇五番

契約者本位 一家の延長として 湯本無盡 御加入を御すめする

時代の生んだ、合理化せる... セメント瓦製造販賣 高木惣治商店 小名濱町 電話二一八番

平病院 院長 醫學博士 鈴木定藏 平市十五丁目 電話六四一番

現代女性の誇りは 職業戦線に起つこと 産婆 兩科生徒募集 申込期日 四月八日迄 卒業一ヶ年

樋口産婆看護婦學校 校長 勳七等 樋口リウ 湯本町 電話一〇八番

久保田醫院 内科、小兒科、婦人科、花柳病科 小名濱町 電話二二番

磐城水産工業株式會社 代理店 大正火災保險株式會社 三井生命保險株式會社 小名濱町 電話一四四番

味覺の堂殿 幸樂 自慢の即席料理! 小鳥鯛ちりむしもの 水瀧其の他 御料理 折詰仕出しは特に勉強いたします 宴會の用意も出来て居ります是非御利用下さい